

研究指導の概要

■ サービス工学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
1 年 次	春	A	■ 指導教員・所属研究室・アドバイザー・グループ教員(副指導教員)の決定 ■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究テーマの決定と研究構想を議論する。 ☐ 指導教員の指導の下、修士論文を執筆するに当たり必要となる関連する研究のレビューを行う（科目名：サービス工学特別演習I） ★ 達成度評価：指導教員による達成度評価を受ける。 ◆ 授業科目の受講：指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。
		B	
		C	
	秋	A	■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究テーマの決定と研究構想を議論する。 ☐ 指導教員及びアドバイザー・グループ教員に対して、修士論文に関する計画発表を行い、論文執筆までの見通しを得る。（科目名：サービス工学特別演習II） ★ 達成度評価：指導教員による達成度評価を受ける。 ◆ 授業科目の受講：指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。
		B	
		C	
2 年 次	春	A	■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究を進める。 ☐ 修士論文に関する中間発表に向けた、研究指導を受ける、準備を行う。（科目名：サービス工学特別研究I） ◆ 授業科目の受講：指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。
		B	
		C	
	秋	A	■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究を進め、論文草稿の執筆の後、提出論文を完成させる。 ☐ 修士論文に関する最終発表に向けた、研究指導を受け、準備を行う。（サービス工学特別研究II） ★ 達成度評価：指導教員による達成度評価を受ける。 ☐ 論文審査委員の同席のもと、執筆した修士論文に関して最終発表を行い、達成度評価と併せて学位の審査を受ける。
		B	
		C	